

記入日 2020 年 1 月 27 日

日本薬学生連盟 2021 年度補欠選挙立候補申請書

| | |
|---------------|--|
| 立候補者氏名 | 山沢 智 |
| 立候補する役職 | 広報統括理事 |
| 大学/学部/学科 | 日本薬科大学/薬学部/薬学科 |
| 学年 | 4 年 |
| 所属 | 広報部/外務部 |
| 日本薬学生連盟での活動経歴 | 2019 年 広報部、外務部 所属 2020 年 広報部、外務部 所属 |
| 立候補動機 | 私は、「薬学生新聞」がきっかけで日本薬学生連盟に入りました。「薬学生新聞」等の媒体で団体が記事を掲載していることを知り、それを読んでいる会員や薬学生は、まだ少ないように感じます。広報統括理事となり、記事をより多くの人の目に留まるようにしたい、書いた記事が日本薬学生連盟の存在を知る誰かのきっかけになってほしいという思いから立候補いたしました。 |
| 問題点と改善案 | <p>【問題点】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 記事を書くまでがゴールになっており、その記事の存在を広報していない。 2. 部内で業務量に偏りがある。 3. 記事を書くことを会員に還元できていない。 4. 部員が少ない。 <p>【改善点】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 団体の各 SNS、メールに記事のリンクを貼り、記事掲載のお知らせをする。 各大学に紙媒体として記事が置いてあることを認知させる。 2. ミーティングを開き、部内でスケジュールの把握をする。 業務をこなせるよう部員の育成に努める。 3. 記事作りに会員の意見を反映させる。(例:インタビューしてほしい人を募集する。) 4. 広報部の魅力をより明確にし、新歓等で伝える。または、広報部企画のイベントをし、認知度を上げる。 |
| 活動計画 | <p>通年計画:「薬学生新聞」、「MIL」に掲載する記事の作成、記事掲載時のお知らせ</p> <p>【薬学生新聞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奇数月の 1 日に発行。 ・発行月の前月上旬までにインタビュー、意識調査等の実施。→記事の作成。 <p>【MIL】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年 4 回(4、7、10、1 月)の 1 日に発行。 ・発行月の前々月下旬までに記事の作成。 <p>記事掲載後、団体各 SNS・メールにてお知らせ。 また、必要に応じて他の記事作成や広報活動を行う。</p> |
| 所信 | <p>私は、上記に示した問題点の改善と新規媒体の開拓という 2 つの目標を達成するべく活動していきたいと考えております。</p> <p>問題点の改善について私の考えをより詳しくお伝えいたします。</p> <p>まず、皆さんは「薬学生新聞」や「MIL」をご存知でしょうか？団体の記事をご覧になったことはありますか？おそらく、紙媒体として各大学に配布されていると思われるのですが、置いてある場所をご存知でしょうか？私は、広報部に入るまでこれらの問いに答えられませんでした。記事を書いたことがあまり認知されていない現実がとても悲しく感じました。</p> <p>そこで、私は広報統括理事として、記事を書くことが目的となっている現状を変え、書いた記事を広めることにまで責任を持ちたいと考えています。私たちが記事を掲載させていただいている媒体は、会員だけではなく、まだ日本薬学生連盟を知らない薬学生や企業様、さらには一般の方まで多くの方がアクセスできるものであります。そのことに甘んじ、記事を書いたら見てくれるだろうというのは、広報部の活動としては力不足であり、記事を掲載したことをもっと広くお知らせすることで、日本薬学生連盟を知るきっかけとなるよう貢献していきたいです。</p> <p>また、現在、広報部は部員数が多いとは言えません。広報部の活動が外部にあまり認知されていないことが原因の 1 つとして挙げられると思います。活動実績を会員含め、より多くの人に知っていただくことで、部員数の増加や広報部員のモチベーションアップに繋げていきたいです。</p> <p>さらに、私は、もう 1 つの目標として新規媒体の開拓をしていきたいと考えております。新しい媒体に挑戦することで広報活動に新たなニーズを見出し、会員の皆さんに新しい価値・情報を提</p> |



一般社団法人日本薬学生連盟(APS-Japan)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 3 丁目 39-12 ウェストビル 1 階

Email: apsjapan@apsjapan.org HP: <https://apsjapan.org>

供し、還元性のある記事作りに努めます。具体案については、本部や広報部内で提案させていただき進めていけるよう計画性を持って取り組んでまいります。

以上のことを目標とし、役目を全うできるよう努めてまいります。